

## 令和5年度 英語科

|       |   |    |              |     |   |        |            |
|-------|---|----|--------------|-----|---|--------|------------|
| 教科    | 外国語科  | 科目 | コミュニケーション英語Ⅲ | 単位数 | 4 | 年次／コース | 高校3年生／特進文系 |
| 使用教科書 | Revised LANDMARK English Communication III  |    |              |     |   |        |            |
| 副教材など | Revised RANDMARK English Communication III予習ノート, Skyward Land, Skyward Ocean, HyperListening Intermediate |    |              |     |   |        |            |

## 1. 担当者からのメッセージなど（学習方法など）

- ・問題演習や音読、英作文やプレゼンテーションを通して、主に長文読解力とリスニング力の向上を目指します。
- ・授業中はペアワークやグループワークを頻繁に行います。他者とのコミュニケーションを通して英語力やコミュニケーション能力の向上を目指しましょう。
- ・小テストでは単元ごとの単語テストや内容確認テストを実施します。計画的に勉強をし、英語学習のペースメーカーとして活用してください。

## 2. 学習の到達目標

- ア. 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
- イ. 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。
- ウ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。
- エ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。

## 3. 学習評価（評価規準と評価方法）

| 観点                                      | A：知識・技能  | B：思考・判断・表現  | C：主体的に学習に取り組む態度  |
|---|--|---|--|
| 観<br>点<br>の<br>趣<br>旨                   | 英語の仕組み、使われている言葉の意味や働きなどを理解しているとともに、言語の背景にある文化を理解している。  | <p>【聞くこと・読むこと】</p> <p>英語を読んだり聞いたりして、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。</p> <p>【話すこと・書くこと】</p> <p>情報や考えなどについて、英語で話し合ったり意見の交換をしたり、簡潔に書いたりすることができる。</p>                                       | 「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。   |
| 評<br>価<br>方<br>法                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・小テスト</li> <li>・提出物（予習ノート、ノート、オンライン課題）</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・小テスト</li> <li>・提出物（予習ノート、ノート、オンライン課題）</li> <li>・インタビューテスト</li> <li>・プレゼンテーション</li> <li>・授業中の言語活動の取り組み状況（ペアワーク・グループワーク）</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・授業中の言語活動の取り組み状況（宿題の取り組み状況、ペアワーク、意見発表）</li> <li>・インタビューテスト</li> <li>・プレゼンテーション</li> </ul> |
| (成績割合) テスト70% 成果物30% 【学年末に5段階の評定にまとめます】 |  |   |  |

4. 学習の活動

| 学期   | 単元名  | 学習内容                                   | 主な評価の観点 |   |                                       | 単元（題材）の評価規準  |
|--|--|--|---------|---|---------------------------------------|--|
|  |  |  | A       | B | C                                     |  |
| 1  | Lesson 1<br>Caffeine: The World's Favorite Drug  | <食物・健康><br>さまざまな飲食物に含まれるカフェインの利点と欠点    |         | ○ | ○                                     | ・カフェインの日常的な使用と効果、文化の関わりを理解し、カフェイン摂取について、会話をする。               |
|  | Lesson 2<br>Blood Is Blood                       | <人権><br>血液の研究と差別撤廃に生涯を捧げた黒人医師          | ○       | ○ | ・当時の黒人差別の実態を理解し、人種の違いを超えた共存について意見を聞く。 |  |
|  | Lesson 3<br>Australia and its Creatures          | <環境・生物><br>オーストラリアのユニークな生態系とその秘密       |         | ○ | ○                                     | ・オーストラリア生態系について理解し、調べたことを発表する。                               |
|  | Lesson 4<br>The \$100,000 Salt and Pepper Shaker | <人生・生き方><br>\$100,000 の価値のある塩コショウ入れとは？ | ○       | ○ |                                       | ・遊園地で買った品物を落としてしまった兄弟の気持ちを理解する。                              |
|  | Lesson 5<br>Bilingual Effects in the Brain       | <脳科学><br>バイリンガルの人は脳の構造が違う？             |         | ○ | ○                                     | ・バイリンガルの人は脳の構造が違うという論文の内容を理解し、自分が英語以外に学びたい言語について書く。          |
| 2  | Lesson 7<br>Political Correctness                | <社会問題><br>差別や偏見のない中立的な用語の利点と問題点        | ○       | ○ |                                       | ・正しい用語の使い方は次の世代にかかっていることを理解し、ポリティカル・コレクトネスについての意見を聞く。        |
|  | Lesson 8<br>Animal Math                          | <生物・科学><br>自然界で生き残る秘訣は「数学」にある？         | ○       | ○ |                                       | ・動物には生来、数学的な能力が備わっていることを理解し、日常に関わる数学に関する会話を聞く。               |
|  | Lesson 9<br>The Story of My Life                 | <人生・生き方><br>サリバン先生がヘレン・ケラーに教えた「愛」とは？   |         | ○ | ○                                     | ・「愛」について尋ねるヘレンの心情を理解し、「愛とは何か」について意見交換する。                     |
|  | Lesson 10<br>Extinction of Languages             | <言語><br>文化や伝統そのものである言語の消失危機            | ○       | ○ |                                       | ・世界で半数の言語が消滅の危機にさらされていることや言語の消滅を防ぐために人々が行っている取り組みについてを理解しする。 |
| 副教材 Skyward Land（主に1学期に使用）、Skyward Ocean（主に2学期に使用）についても授業中で取り扱い、定期テストの範囲に含めます。 |  |  |         |   |                                       |  |